



第2640地区

創立昭和26年(1951)2月16日
例会日 毎週木曜日12:30
例会場 ホテル・アゴラリージェンシー大阪堺3F
TEL (072) 224-1121
事務所 〒590-0985 堺市堺区戎島町4-45-1
ホテル・アゴラリージェンシー大阪堺8F
TEL (072) 238-3250
FAX (072) 232-3711
会長 ~~近森裕子~~ 福井隆一郎
幹事 谷村大助
会報担当 黒川眞男



世界に希望を生み出そう
CREATE HOPE in the WORLD

2023-24年度国際ロータリー会長
ゴードンR.マッキナリー

四
つ
の
テ
ス
ト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

<https://www.sakai-rc.jp/>

<http://www.rid2640g.com/tani/>

本日の例会

第3495回例会 (17)2023年11月2日

- 例会ソング「四つのテスト」
「君が代」
- 今月のお誕生日のお祝い
- 卓話
「税務行政の現状とお酒の話」
- スピーカー 堺税務署
署長 加藤敏博様
- 紹介者 福井隆一郎会員

前週の例会

第3494回例会 (16)2023年10月26日

- 例会ソング 「それこそロータリー」
「365歩のマーチ」
- 卓話
「野村グループの
金融経済教育について」
- スピーカー
野村証券(株)
ファイナンシャル・ウェルビーイング室
学校教育支援課 課長 柏崎洋平氏

次週の例会

第3496回例会 (18)2023年11月16日

社会奉仕フォーラム

- 今月の記念日・皆出席のお祝い
- テーマ
「社会奉仕事業について」
- リーダー 倉社会奉仕委員長



紹介者 辻本泰祐会員

ロータリーの友 11号

“おすすめピックアップ”

雑誌担当 高田恭伸

11月はロータリー財団月間です。

※横の頁

ORI 会長メッセージ P5

平和への道のり

今月、ロータリーは中東と北アフリカ地域の平和構築を支援する新たな一歩を踏み出します。この一歩を共に歩んでいきましょう。

ゴードンR. マッキナリーRI 会長

○特集 ロータリー財団月間 P7

「グローバル補助金プロジェクト」

台湾のアマガエル保護から広がる持続可能性 京都洛北 RC 高島 保

○世界インターアクト週間 P19

自分たちで学習支援塾をNPO化

春日丘高校 IAC 会長 河合杏奈

○ロータリーアットワーク P34

手指洗浄後のケアにハンドクリーム寄贈 第2650地区・京都

○PICK OUT PROJECT P39

ローターアクトクラブで世界初！グローバル補助金承認 大阪東 RAC

○エバンストン便り P44

・2025-26年度 RI 会長にブラジルのデ・カマルゴ氏選出。

※縦の頁

○SPEECH P4

「UNHCR の上司、そして財団奨学生の先輩、緒方貞子さん」

「人間らしくあるとはどういうことなのか」についての信念が書かれています。

第2780地区R財団学友 中村恵

○この人を訪ねて P9

由緒ある名跡を久しぶりに襲名し、菊正宗に新風を次々吹き込む。

大阪 RC 嘉納治郎右衛門

○柳壇 P14

夏休み元気手土産孫が来た

大阪大淀 RC 長谷川眞哲

米山月間卓話

『私の卓話』②

米山奨学生 伊力亜 艾山さん

(イリア アイシャン)



次は大阪での留学生活についてすこし話します。最初に日本に来てチャレンジがいくつありました。まずは日本に来る前に勉強した日本語は通じなかったことです。学校の先生の言葉を聞き取れないことが多かったですし、大阪弁を喋る先生もいまして、かなり困りました。あとはコロナのせいで大阪に来て授業はすべてオンラインになってしまい、人との繋がりが少なかったです。最後はアルバイトです。色々なアルバイトに十何回も応募していましたが、すべて不合格で、最後はあんまり日本語を使わない焼肉屋のキッチンで働いていました。そこのみんながよく優しく話してきましたので、案外と日本語のレベルが高めてきました。

私の今の研究対象は電気二重層キャパシタというものであり、材料と電解液の界面に極めて短い距離を隔てて電荷が配向する現象を利用して物理的に電荷を蓄えます。一般的にこのようなマイクロ孔、メソ孔がある多孔質な炭素材料を使うことが多いです。EDLCの特徴としては、化学的な変化がないので電極の劣化がほとんどないこと、小電流でも充電可能、高速充放電可能で、メモリバックアップ電源や回生ブレーキシステムの一部が実用されている。炭素系電極材料の例としては、ここに示す

ようなものがあるわけですが、植物バイオマスを用いた活性炭については、カーボンニュートラルの観点から見れば色んな利点がありますので主な研究対象になっています。

学校の研究生活以外もいろいろ体験しています。こちらの写真で示した外国人留学生エキスポというイベントでボランティアスタッフとして働いてみました。そのきっかけで大阪に暮らしている留学生の現状と悩みなどを分かることができましたし、留学生の生活をいろんな面で支援してくれる会社や組織があることもわかりました。こちらは堺浜で行っていた海のプラスチックごみ拾いのボランティア活動です。一人の力は弱いなので、海を守るのは、やっぱりみんなの協力が必要であることが分かってきました。あとは日本の文化を味わうためにこちらの侍と剣道を試してみても、とても貴重な体験でした。そして日本の自然を楽しみながらハイキングもよく行きました。

最後は将来の夢です。まずは学問を深化させ続け、博士後期課程に進学することです。その目的は化学工学専門の講師になり、自分が今まで身につけた知識を若者に伝えることです。これは自分の弱い力でも社会に貢献できる方法ですし、世界平和のための努力だと思います。ご清聴ありがとうございました！

(10月5日例会にて)

秋の火災予防運動

11月9日～11月15日の7日間
全国一斉に「秋の火災予防運動」が実施
されます。

全国統一防火標語

「火を消して不安を消してつなぐ未来」
社会奉仕委員会

委員会だより

11月は はロータリー財団月間です。
公益財団法人ロータリー日本財団は、国内
唯一の正式な「国際ロータリーのロータリ
ー財団」の協力財団です。

私たちは、世界で、地域社会で、そして自
分自身の中で、持続可能な良い変化を生む
ために、人びとが手を取り合って行動する
世界を目指しています。世界140万人のロ
ータリー会員の活動を通じて、平和の推進、
疾病との闘い、水と衛生、母子の健康、教
育の支援、地元経済の成長、環境の保護な
ど、世界が抱える根強い課題に長期的な解
決をもたらすために活動を支援しています。
また、海外留学のための奨学金の提供もし
ています。

今年度も、ロータリー財団へのご寄付を
よろしくお願い申し上げます。

ロータリー財団委員会より

SRフォト同好会

—思い出のアルバム—



福島県裏磐梯グランデコの紅葉
福島の県北部にある磐梯山の北側、
自然豊かで風光明媚な場所です。紅葉シー
ズには色づく山々、絶景を求めて多くの
人が訪れる人気の観光地です！

西座新二会員